



MMWIN[®] みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 15

新年おめでとうございます。

平成27年12月25日のMMWIN理事会で、宮城県とMMWINが一体となって本ネットワーク事業を推進する方針と、そのための中長期計画が確認されました。事業の意義と公共性が医療福祉関係者や県民に理解いただけるよう、県からの推進策も組み合わせることで、より一層の信頼を得たいと考えております。

承認された中長期計画の柱となるのが、利活用促進と参加施設の増加です。現在、データバックアップはのべ300万人分をこえ、紐付け患者数も1万人をこえました。加入説明をすると、患者さんからは下記のように多くの期待の声が寄せられており、情報共有できてよかったという医師の声も増えてきておりますが、十分日常臨床に利活用されるところまではもう一歩です。

今後は、①既参加病院での利活用体制作りにも進み、その連携先の診療所等からの情報共有メリット（紹介状の簡略化、患者からの信頼）などが実感いただけるようにすること、②未参加の連携診療所を中心に新規参加を得ることをこれまで以上に進めていく予定です。

国際的には欧米を中心に数千億円から数兆円をかけて国策として医療情報ネットワーク構築が進められています。日本でも県や国の重要施策として提言され、高度化する医療のなかで高齢化や医療費増大への対策として必須と考えられています。MMWINの医療ネットワーク事業は、水道や電気や教育と同様の社会インフラともいえると思います。

利活用促進と新規参加施設増加の二つが実現できれば本ネットワークは根付き、宮城県、さらには国の医療福祉環境改善に大きな貢献ができると確信しております。全力で取り組みますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

患者さんの声

（糖尿病外来の患者さんより）

- ・ 低血糖で救急搬送されたことがある。そういう時に、これまでかかった複数の医療機関や科の経過を見て対応してもらいたい。こういう取組みを期待していた。
- ・ 複数の病院にかかっている場合、情報共有によって検査の回数が減ると助かる。

（患者さんのご家族より）

- ・ 親の付き添いで来ているのだが、本人の代わりに他の病院への通院状況を説明する際、詳細までわからないことがあるので、見てもらえると助かる。

（転院された患者さんより）

- ・ 東北大学病院外科からMMWIN参加病院外科へ転院したので、加入申込したい。

お問合せ先：

（一社）みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

【住所】仙台市青葉区大手町1-5 宮城県医師会館内

【事務局TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。